

業務案内 2026

未来をつくる
Create the future.



Follow Me!



KENGI2_23

公益財団法人 **鳥取県建設技術センター**

Tottori Construction Technology Center

ごあいさつ

公益財団法人鳥取県建設技術センター
代表理事 河田 英明



公益財団法人鳥取県建設技術センターは、昭和57年4月に財団法人として設立され、平成24年度に公益財団法人へと移行し、令和8年度で44年目を迎えます。建設行政の適切かつ効率化を図り、建設資材の品質確保、建設技術の向上並びに建設発生土の適切な処分と地域発展に寄与するために、「公共工事等に関する発注者支援」、「建設資材の試験及び調査研究」、「技術研修」、「建設発生土の処分」の事業を柱に、社会資本整備の推進や建設産業の発展のための事業を実施しております。

近年、温暖化による気候変動の影響等により激甚化・頻発化する自然災害が急速に進み、社会インフラの老朽化、また、建設産業に携わる人材不足など、建設産業を取り巻く環境は厳しい状況にあります。

このたび当センターでは、今後5年間の事業運営の方向を示す「第5期経営改善計画」を策定しました。本計画の基本理念「持続可能な地域支援と経営の安定化」のもと、県・市町村への技術支援を通じて、地域の社会インフラの維持管理などに貢献するとともに、地域の安全安心の確保に努めて参ります。

今後とも、公益法人としての建設技術の向上並びに発注者支援に努めて参りますので、なお一層のご指導・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



概要

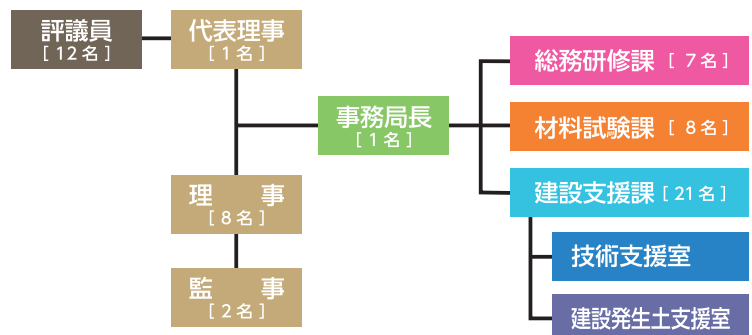
- 名称 公益財団法人
鳥取県建設技術センター
- 設立年月日 昭和57年4月1日
- 基本財産 8,900千円(自己資本6,900千円)
- 所在地 〒682-0018
鳥取県倉吉市福庭町2丁目23番地

資格取得者一覧

資格名	人数
技術士補	4
1級土木施工管理技士	11
2級土木施工管理技士	2
測量士	2
測量士補	4
道路橋点検士	3
プレストレストコンクリート技士	1

資格名	人数
コンクリート主任技士	1
コンクリート技士	1
コンクリート診断士	4
公共工事品質確保技術者(Ⅰ)	3
公共工事品質確保技術者(Ⅱ)	4
地質調査技士	1
下水道第2種検定	1

組織図 R8.4.9現在



技術支援 *Technical Assistance*

地域の守り手として、総合的な社会資本整備、維持修繕を行うため、積算・現場技術補助、工事監督・工事検査補助、橋梁補修、災害復旧の技術的なアドバイスを行うなど県・市町村の技術支援を行っています。



積算・現場技術・工事検査補助業務



橋梁補修現場
技術(八頭町)



マンホールトイレ
整備工事
現場技術(倉吉市)

橋梁補修アドバイス業務

トピック

- ・橋梁補修が経済的かつ効率的な業務になるようアドバイスします。
- ・詳細調査及び詳細設計を進めるうえで、必要な技術的アドバイスを市町村に対して行います。
- ・システムの運用により、データ蓄積・長寿命化策定の支援を行います。
- ・デジタル技術等を活用し、直営発注の支援を行います。

インフラ情報マネジメントシステムの運用

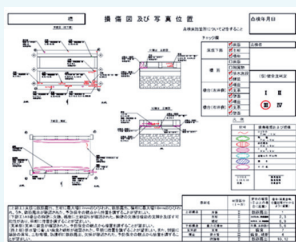
東北大学との共同研究により開発した「インフラ情報マネジメントシステム」を活用し、メンテナンスサイクルの一元化・効率化を支援します。

点検診断・設計・工事データを時系列でデータベース化し、各種資料の散逸を防止します。

点検診断データ等を活用し、補修計画(長寿命化計画)の策定や補修図の作成(直営発注)などを支援します。



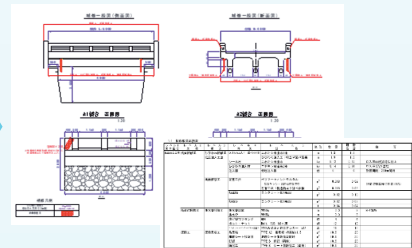
直営発注(概数発注工事)の流れ



点検調書による損傷状況把握



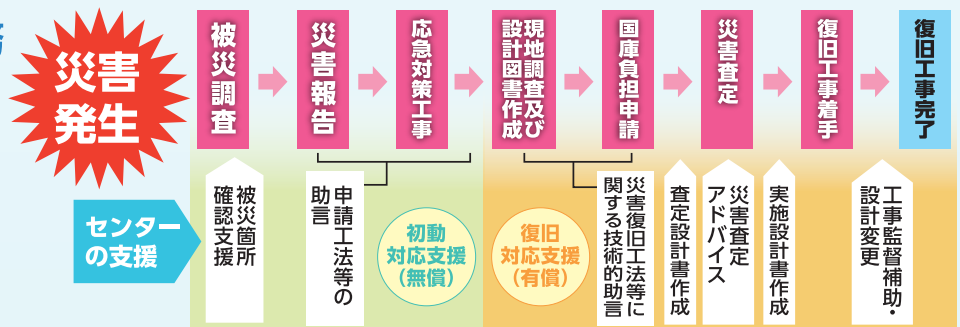
現地計測や点群化モデルによる計測



概数発注用図面・数量の作成

災害復旧支援業務

災害発生時の被災状況調査、復旧工法等のコンサルタントとの協議、査定設計書作成、実施設計書作成及び現場技術業務等の災害復旧工事に係わる一連の作業を支援します。



材料試験 *Material Testing*

建設資材の品質確保を図るため、コンクリート、アスファルト、砕石、土、コンクリート用練り混ぜ水の試験を行っています。



ISO/IEC 17025 登録試験事業所

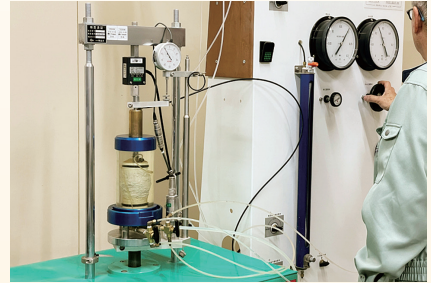
産業標準化法試験事業者登録制度（JNLA）に基づく、ISO/IEC 17025（JIS Q 17025）に適合した登録試験事業所です。登録試験項目の試験成績書には、右の標章が付きます。



100302JP
(100302JPは
当試験所の
登録番号です。)

JNLA登録試験

分類	試験項目	JIS
骨材	細骨材のふるい分け試験	A 1102
	粗骨材のふるい分け試験	
	細骨材の微粒分量試験	A 1103
	粗骨材の微粒分量試験	
	粗骨材のすりへり試験	A 1121
細骨材の安定性試験	A 1122	
粗骨材の安定性試験		
コンクリート	コンクリートの圧縮強度試験	A 1108
	コンクリートの曲げ強度試験	A 1106
	コアの圧縮強度試験	A 1107,1108



三軸圧縮試験（三軸圧縮試験機）



コンクリート圧縮試験（圧縮試験機）

建設発生土受入 *Construction Soil*

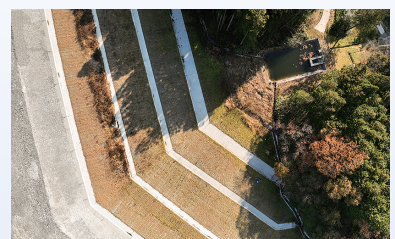
建設発生土受入事業所



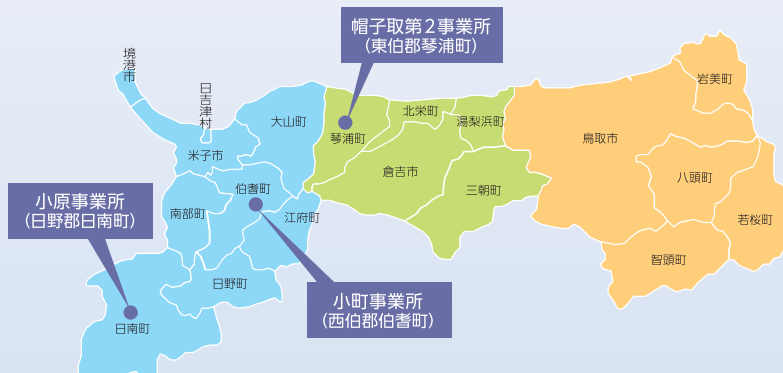
小町事業所
(受入土量:90万㎡、面積:10ha)



帽子取第2事業所
(受入土量:45万㎡、面積:5.9ha)



小原事業所
(受入土量:21万㎡、面積:7.6ha)



トピック

- ・建設発生土は、埋立や盛土の材料として土地造成などに利用できる再生資源です。
- ・安全な建設発生土処理と用地の有効利用を推進しています。

/// 研修 Training

技術者の資質の向上を図るとともに、働き方改革への対応、生産性の向上、職場環境の改善等につなげるため、業界や受講生のニーズに応じた研修を行っています。



■ 自主研修 (42研修)



はじめての現場管理 (現場実習)



失敗事例から見る現場管理 (グループ討議)

令和8年度の主な研修

技術力の向上	<ul style="list-style-type: none">・建設業新卒者研修(4日間)・フォローアップ研修	<ul style="list-style-type: none">・新人技術者に必要な基礎知識を身につけ、グループ討議等で受講者同士の交流を促進し、モチベーションアップや仲間づくりに繋がります。半年後には、新卒者研修受講者を対象としたフォローアップ研修を行い、入社後の定着に繋がります。
	<ul style="list-style-type: none">・河川の基礎・やさしい構造力学・新人技術者のための施工技術基礎	<ul style="list-style-type: none">・新人技術者として必要な技術や知識を学ぶことで、現場でいきいきと働く技術者を目指します。
	<ul style="list-style-type: none">・安全管理(基礎・リーダー・専門)・現場管理(基礎・リーダー・専門)	<ul style="list-style-type: none">・現場管理の基礎知識を座学と現場実習により学びます。・測量や丁張りなど現場で必要な技術を身に付けます。
	<ul style="list-style-type: none">・下水道点検・橋梁維持補修(PC橋・鋼橋)	<ul style="list-style-type: none">・インフラの点検・診断技術や予防保全への転換、画像解析技術等を活用した定期点検の効率化・高度化について取り上げ、技術の向上に繋がります。
	<ul style="list-style-type: none">・安全管理(基礎・リーダー・専門)・現場管理(基礎・リーダー・専門)	<ul style="list-style-type: none">・「基礎・リーダー・専門」の3段階に再編成し、安全管理や現場管理について、熟練度に応じた研修を実施します。
組織力の強化	<ul style="list-style-type: none">・若手技術者コミュニケーション研修	<ul style="list-style-type: none">・インフラの点検・診断技術や予防保全への転換、画像解析技術等を活用した定期点検の効率化・高度化について取り上げ、技術の向上に繋がります。
	<ul style="list-style-type: none">・現場技術サポーター養成研修・中間管理職マネジメント・経営者マネジメント	<ul style="list-style-type: none">・現場支援に直結する実務力を習得し、現場と事務の連携強化に繋がります。・組織の成果と成長を支えるマネジメント力を強化し、組織運営、人材育成、課題解決を自律的に推進できる管理者を育成することを目指します。
新技術の実装化による業務効率化	<ul style="list-style-type: none">・ICT、AIによる業務効率化	<ul style="list-style-type: none">・人手不足が進む中、ICTやAIを活用し業務効率化を図ることで、現場改善と地域建設業の持続的発展につなげます。

トピック

- ・令和8年度は、現場見学やグループ討議を取り入れた、より実践的な研修を新たに増設しました。大研修室には可動式の机を導入し、グループ活動が行える環境を整備しています。また、音響設備を強化し、ハイブリッド形式の研修も拡充しました。
- ・経営者・管理職マネジメント力の強化と、多様な人材(事務系職員等を含む)が活躍できる環境づくりや、ICTやAIを活用し業務の効率化につなげる研修を新設しました。

■ 鳥取県技術職員受託研修 (21研修)

県土整備部技術職員の研修を県から受託し、実施しています。

■ 鳥取イノベーション実装フィールドにおける研修

鳥取イノベーション実装フィールドで行われる3次元測量設計等の研修の運営業務を受託します。

建設産業の魅力発信事業 *Attractive information*

建設産業について知ってもらうため、未就学児や小中学生等を対象に、出前講座やけんせつ絵本の貸出の取組を行っています。

けんせつフェスタ

県民の皆さんに「けんせつ」に触れていただき、興味や魅力を感じていただくため、「地域を支え、未来を創るこどもたちへ」をテーマに「けんせつフェスタ」を開催しています。



シヨベル書道パフォーマンス



とっとり建設産業の魅力発信講座

小中学生を対象に建設産業への関心や就業意識を高めるための講座を行っています。
・防災学習、建設の仕事を知る(土砂災害について)



防災学習(西郷小学校)

けんせつ絵本の貸出

子どもたちに建設産業の役割や大切さを伝えるため、けんせつ絵本の貸出を行っています。(蔵書:400冊)
令和4年10月から倉吉市立図書館内に「けんせつ絵本コーナー」を設置しています。



けんせつ絵本コーナー(鳥取市立中央図書館)

鳥取県建設分野担い手確保・育成連携協議会

各機関と連携しながら将来を見据えた持続可能な建設産業を目指し、担い手の確保・育成のための事業を推進しています。

対象	分野	内容
専門学校	魅力発信	・建設産業の魅力発信ガイダンス
	技術力向上	・UAV測量演習 ・CAD演習 ・土木積算研修 ・現場見学 ・プレストレストコンクリート研修 等
	資格取得支援	・測量士補資格取得支援 ・2級土木施工管理技士補資格取得支援
普通科高校等	地域貢献	・インフラの維持管理
	魅力発信	・建設産業の魅力発信ガイダンス ・工事現場見学会
鳥取大学	技術力向上	・ICT促進(建設技術実証フィールド現場見学等)
	技術力向上	・リスクマネジメント講座
既就労者	魅力発信	・建設業界で働く人の交流会 ・とっとり建設アンバサダー養成講座
	資格取得支援	・1.2級土木施工管理技術検定2次検定対策講座
小中学生・一般	魅力発信	・とっとりけんせつ魅力発信フォトコンテスト ・中学生職場体験学習 ・現場見学 ・建設産業の魅力発信ガイダンス ・インフラマップ



鳥取県建設分野担い手確保・育成連携協議会QR



Facebook QR



現場体験(八頭町立船岡小学校)



とっとり建設アンバサダー養成講座



けんせつ絵本のおはなし会・ワークショップ(湯梨浜町図書館)

とっとり建設☆女星ネットワーク

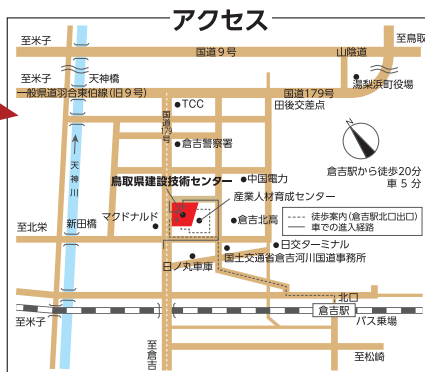
建設分野に関わる女性を中心となり、誰もが働きやすい建設産業を目指して活動しています。

- ・「とっとり建設みりよかるた」かるた遊び・頒布
- ・けんせつ絵本のおはなし会ワークショップ
- ・他団体との交流、意見交換会の実施



女星ネットワークQR

位置図



- 総務研修課 / TEL.0858-26-6051 FAX.0858-26-6052
- [研修・図書/TEL.0858-26-6065]
- 材料試験課 / TEL.0858-26-6377 FAX.0858-26-6052
- 建設支援課 / TEL.0858-26-6089 FAX.0858-26-6004
- [建設発生土支援室/TEL.0858-26-6089]
- [技術支援室/TEL.0858-26-6324]

公益財団法人
鳥取県建設技術センター

〒682-0018 鳥取県倉吉市福庭町2丁目23番地
TEL.0858-26-6051 FAX.0858-26-6052

表紙写真:「北条JCT」



©けんせつびじゅつせんにやー